

ユニセフカップ2017 にしのみや甲子園ハーフマラソン

2017年11月5日

実施レポート

日本ハム株式会社が特別協賛企業として参画している「ユニセフカップにしのみや甲子園ハーフマラソン」(主催/サンケイスポーツ、西宮市体育協会、産経新聞社)が2017年11月5日(日)に開催されました。このマラソンは飢餓に苦しむアフリカ諸国の子供たちを支援しようと、ユニセフ(国連児童基金)が世界に呼びかけた「スポーツエイド」が始まりです。今回で30回目を迎え、名称も新たになった本マラソンは関西でもおなじみの大会です。阪神甲子園球場前をスタートとする武庫川特設コースで開催され、今年は全7種目で6,678人が出走しました。

ゴール会場では恒例の『チャリティー・フードショップ』を出店。定番のシャウエッセンの他、焼肉・チキチキボン・レストラン仕様カレー・グリーンスムージー・イミダのかなどニッポンハムグループの事業領域を活かした幅広いラインナップで展開し、来場者の皆様楽しんでいただきました。フードショップは盛況のうちに終わり、売上の一部を(公財)日本ユニセフ協会に寄付しました。

ニッポンハムグループは今後も食と様々なスポーツ活動の支援を通して、人々の心と体の元気を応援して参ります。



特設コースを元気に駆け抜けます



フードショップは大勢の人で賑わいました



「イミダの力」特設テント前で仲良く？記念撮影



上位入賞者にはニッポンハムのギフト「美ノ国」を贈呈